

# 第71次 京都高校教育 研究集会 ご案内

2021年10月31日(日)

会場とZoomの併用【事前申込み制】

10:00-12:10 教科別分科会

13:10-15:10 課題別分科会

参加申込みは右のQRコードから

主催 高校教研実行委員会（連絡は各団体まで）  
075-415-1090（京私教） 075-771-1328（京都市高）  
075-751-1645（京都府高）  
公益財団法人日本教育公務員弘済会教育研究助成事業

## 会場

施設名称

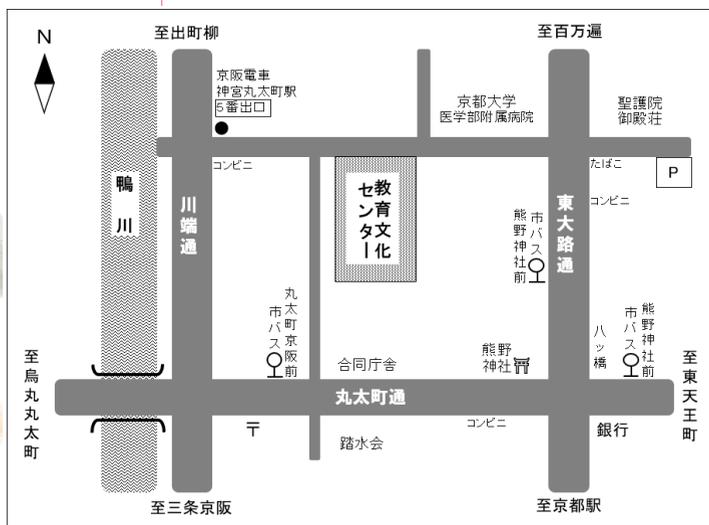
オンライン併用の会場参加は  
京都教育文化センター

住所

京都市左京区聖護院川原町4-13  
連絡は主催者までお願いします

アクセス

- 公共交通機関でお越しください
- ・京阪電車神宮丸太町駅5番出口より東へ徒歩5分 京大病院前
- ・京都市バス熊野神社前下車西へ徒歩5分



## お願い

### ■参加申込み

会場参加もZoomでも右のQRコードから事前に申込みを。パスコードを返信します。



- 会場は十分な余裕をとって開催しますが、コロナ感染症対策にご協力をお願いします。
- ・不織布マスクの着用・受付時の検温
- ・座席間隔の確保・2時間以内の会議

## あなたへ

### ■コロナ禍に学ぶ2年目に

今春の全国高校シンポジウムで京都の高校生は全国の仲間にご語りました。「コロナ明けから宿題、小テスト、長期休みの短縮など、自由を奪われることばかりが続いた。趣味とか、研究とか手伝いとか、学校の勉強以外の大切なことをする時間を保障するのも学校の責務だと思う。」

全国一斉休校体験から学んだ学校の意味は、単に授業で勉強するだけでなく、仲間との学び合い、ふれあいによっていきいきと生活することのできる、大切な居場所であるということではなかったでしょうか。しかし、それを追い払うかのように、授業時間確保や学習内容の詰め込み、学校行事の縮減が襲いかかりました。子どもの自殺者が過去最高となった事実を忘れてはなりません。

### ■「令和の日本型学校教育」の強引な進め方

政府は、「令和の日本型学校教育」を進めています。4月から小中学校では「GIGAスクール構想」によって、一人に一台端末が貸与され、「個別最適化された学び」への活用が始まりました。

「教育のICT化」には膨大な個人情報の管理、子どもの心身に及ぼす影響、教育内容や指導内容の画一化、通信環境等による経済格差の拡大など山積する課題がありながら、議論抜きに進められています。来年度からは高校入学生にも導入され、保護者の経済的負担増が問題化する一方で、性急な進め方に教職員も保護者も期待と不安の渦の中に投げ込まれています。今、いったん立ち止まって、本当に子どもたちにとって大切な教育課程・学校づくりとは何かを考え合う時ではないでしょうか。

### ■新自由主義と教育の矛盾は克服される

新型コロナウイルス感染症は大きな災禍をもたらしていますが、一方で、新自由主義からの転換を求めるきっかけにもなっています。「英語の民間試験」導入と「共通テスト(国語・数学)への記述式」導入という強引な高大接続改革策は廃止となりました。小学校の学級編制標準の引き下げによって、35人学級が前進しました。そして今、特別支援学校の設置基準が策定されました。40年間動かなかった大きなヤマが動き始めています。教育費を先進国並みにすれば、先生を増やした上で小中高校の30人学級が実現でき、小中学校の給食費の無償化と大学学費の半額化が実現できます。教職員の働き方では、新たな研修受講履歴管理システムへの不安の声もありますが、「教員免許更新制度」の廃止が来年の通常国会に提案されます。自助・競争を求める新自由主義に教育は馴染みません。

この間、京都でも公立・私立の別なく、偏差値やスポーツ実績を上げることが競うような教育が進められる中で、人格の全面発達を求めるとりくみは弱まっています。しかし、学校再開後、工夫を凝らして行事を行うとする学校も多く、改めて生徒の発達保障が注目されて、「ブラック部活」や「ブラック校則」も克服すべき課題となっています。私たちがこのコロナ禍から学ぶべきは、これまでの競争的な教育、新自由主義教育から脱し、生徒の笑顔が輝く新たな高校教育を築くことです。

### ■私たちはよびかけます

高校生の実態を踏まえた自主的・創造的な教育実践を交流しましょう。また、「競争と管理の教育」の問題点を明らかにして、一人ひとりの子どもの「わかる・できる」喜びを大切に教育を語り合しましょう。

# ICT化と対話型のハイブリッドでゆたかな学び？

## 今こそ学校と授業を ぶっちゃけ 語ろう！

タブレットの  
効果的な使い方？

### 教科別分科会

10:00~12:10

#### ① 国語教育（教文202号室併用）

ID 250 251 0205

新学習指導要領が国語教育に求めるものと私たちの国語教育のあり方について、迷い、悩みから今後の可能性までみんなで語り合しましょう。

- 私学のレポート依頼中
- 「詩の朗読 言葉を聴く」高橋佳里菜さん(城陽高校)

#### ② 社会科教育（教文101号室併用）

ID 250 251 0205

レポートすると、今、何が大切かきつと見えてきます。報告を出し合って今を生きることも私たちを苦しめている問題は何か、話し合しましょう。

- 「オンラインでコロナ世界史～希望を語る歴史教育を～」森口 等さん(立命館宇治高校)
- 「歴史総合 教科書をどう読むか、どう使うか」毛戸祐司さん(菟道高校)

#### ③ 数学教育（教文102号室併用）

ID 250 251 0205

「分かる」「楽しい」数学教育の実践交流を！ みんなで交流！コロナ禍の学びとポストコロナのこれからを語り合しましょう。

- 「副教材の利用法あるいは観点別評価について」中谷 隆さん(西京高校)
- 「展開と因数分解」澤田雅士さん(同志社中高)

#### ④ 理科・技術職業教育（オンラインのみ）

申込みは [k-sakaga@fkc.ritsumei.ac.jp](mailto:k-sakaga@fkc.ritsumei.ac.jp) まで

テーマは「オンライン授業やってみた」です。あなたののを教えて下さい。オンラインのココが良かった。いやー、やっぱりこれは無理だわ。教室でしかできない！ など、理科・技術職業教育ならではの悩みとメリットなどを情報交流しましょう。

#### ⑤ 外国語教育（教文301号室併用）

ID 349 387 6094

新学習指導要領施行で、高校には新科目と三観点評価が導入されます。ICT化の動きも加速しています。現場で起きていること、困っていること、気になっていることを語り合しましょう。

- 「主体性をどう評価したか～プロジェクト型授業で『教え』から『学び』への転換を～」大西里奈さん(洛東高校講師・大学院生)
- 「日本語力を活かした英語授業づくり」菊地昭男さん(平安女学院中高)

#### ⑥ 家庭科教育（船北教育会館併用）

ID 250 251 0306

指導と評価の一体化について、家庭科と一緒に考えてみませんか。講師の先生から新しい評価方法についてご教授いただいた上で、各校の状況に合わせてルーブリック等を具体的に考えてみます。来年度から始まるけれど、疑問や懸念が残るなあ...という方、大歓迎です！

- 「指導と評価の一体化」講師：田中容子さん  
京都大学大学院教育学研究科特任教授、  
京都教育センター共同研究者(外国語分科会)  
元府立高校教員

#### ⑦ 教科横断的学習（教文103号室併用）

ID 833 378 1430

生徒たちが主体的に学び、深く考え、表現する力を授業で身に付けるにはどうすれば良いか。教科の枠を超えた授業づくりの原点をともに考え合しましょう。

- 「アクティブラーニングの組織的取り組み」瀧内義弘さん(東山高校)

### 課題別分科会

13:10~15:10

#### ⑧ 図書館教育（教文202号室併用）

ID 250 251 0306

Withコロナ時代の学校図書館のあり方を考える。各学校からの声や資料をもちよって、幅広い交流ができればと思っています。どうぞお気軽にご参加ください。

- 「探究スキルを身につけよう 1年生保健調べ学習オリエンテーション」竹原真理子さん(鴨沂高校)
- 「図書部主催校内研修会で哲学対話をやってみた」山本明美さん(向陽高校)
- 「先生もまきこんだ図書館ディスプレイ」深澤安芸子さん(菟道高校)

#### ⑩ ゆたかな学びと教育課程・学校づくり

(教文301号室併用) ID 250 251 0205

学校の現状を交流しながら、ゆたかな学びを保障する学校づくりとは何かを議論していきましょう。

- レポート依頼中

#### ⑪ HRと自主活動（教文103号室併用）

ID 833 378 1430

いま、学級で、学年で、生徒会で、学校を越えた場所で、生徒たちの自主的な活動は育てられているのか？ 学び合いたいと思います。

- 「ホームルームってどんなことしてる？」村尾竹郎さん(紫野高校)

#### ⑨ 特別ニーズ教育

1/30京都教研で発表

- 「全日制の困難を抱えた生徒の就労支援」